

## 郵政民営化委員会（第289回）議事要旨

日 時：令和7年8月25日（月）13:30～15:02

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎3階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、甲田委員、佐藤委員、横前委員

日本郵政株式会社 竹村経営企画部長、石川経理・財務部長

日本郵便株式会社 田中常務執行役員、松岡執行役員、五味執行役員

株式会社ゆうちょ銀行 植田執行役・営業統括部長、黒崎財務部長

株式会社かんぽ生命保険 宮澤専務執行役

### 1. 議事

- ・日本郵政グループの2026年3月期第1四半期決算等について
- ・日本郵便株式会社の業務区分別収支及び郵便事業の収支の状況等について
- ・自動二輪車の点呼状況に関する調査結果について

### 2. 委員会での説明・意見等

○ 日本郵政グループの2026年3月期第1四半期決算等について【資料289-1-1～同289-1-5】

① 資料に基づき、日本郵政グループより説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ トナミグループの子会社化について、日本郵便の郵便・物流セグメントの収益への影響はどうか。

（⇒ （日本郵政）グループの単体の数字は公表していないが、トナミはもともと黒字企業であり収益に貢献している。）

○ 日本郵便株式会社の業務区分別収支及び郵便事業の収支の状況等について【資料289-2】

① 資料に基づき、日本郵便より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 国際郵便について、今後、海外のECが伸びてくると思うが、その需要を取り込むための取組を伺いたい。

（⇒ （日本郵便）越境ECの分野は可能性がある分野だと認識している。ゆうパケットパフと呼ばれる安価なサービスを越境ECの事業者向けにも導入している。今後、更にしっかり検討して参りたい。）

○ 自動二輪車の点呼状況に関する調査結果について【資料289-3】

① 資料に基づき、日本郵便より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 再発防止策について、既に四輪についても始まっており、現在は違反がないということだが、本部へ上がってくるものは全くないということか。

（⇒ （日本郵便）四輪の75%、二輪の57%に不備があるという状況からのスタートだったが、4月から、デジタルも用いつつ確実な点呼に努めてきた。当初はケアレスミスなどが散見された時期もあったが、本社・支社ともに、対策本部を立ち上げてPDCAを回しており、現在は改善できていると考える。今後、デジタル点呼の導入により、ログを残し、点呼に不備があればアラートが立つなどの方法で対策に取り組んでいく。）

—以上—

注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。